

# 介護事業所からタクシー事業者への 利用者送迎委託による業務効率化や 定量的業務の確保



## Profile

会社名（法人等名）、 地方公共団体名等	前橋市
所属部署名 氏名	未来創造部交通政策課 南雲 貞人
出身地	群馬県渋川市（旧勢多郡赤城村）
専門分野	事務職
所属部署での業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前橋市地域公共交通計画の策定・進捗管理</li> <li>・バス事業者6社の共同経営（本町ラインダイヤ調整）</li> <li>・バス6社のインフォメーション改善</li> <li>・交通再編業務</li> <li>・共創モデルプロジェクト</li> </ul>
現職に至るまでの経歴	<p>平成13年前橋市役所入庁後、以下の所属で（）の業務を担当</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画課（市町村合併を担当）</li> <li>・市民税課（個人市民税の課税及び法人市民税の申告）</li> <li>・財政課（毎年度の予算編成、決算業務の他、一部事務組合や土地開発公社の解散業務）</li> <li>・危機管理室（各種計画策定、災害時対応）</li> <li>・交通政策課</li> </ul>
担当として関わるきっかけ	<p>リ・デザインの1つの柱でもある交通事業者間の連携について、令和元年度からバス事業者6社の共同経営による本町ライン等間隔運行に携わった。この流れにより交通事業者と他分野の連携について、担当することとなった。もともと市の福祉部門からは、介護事業者の送迎業務が大きな負担になっていると聞いており、以前実施したアンケートでは、多くの事業者がタクシーによる送迎委託を望んでいると聞いていました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、収益が減少しているタクシー事業者とのマッチングにより、新たな需要の開拓に繋がるのではないかとということで、実施することとなりました。</p>
プロジェクトに関わった中で 印象的な事例	<p>期間限定の実証運行では、実施期間の終了後に一旦運行そのものが終了する形が多いが、今回は、介護事業所から「タクシー事業者と繋がりができたことが非常に大きかった、実証運行終了後も自社の負担によりタクシーに運行をお願いする」という声が出てきたこと。タクシー側からも「他分野との連携によりタクシー事業に新たな可能性を感じる事ができた」という声があり、新たな取組みが出てくるのではないかと感じています。</p>